



災害から 身を守るために！

平成26年8月17日豪雨災害(馬瀬堀之内地内)



市内各地で見られる集中豪雨。短時間に河川の水量が急激に増えるなど、著しく環境が変化する場合もあります。危険を感じたら、速やかにその場所から離れましょう。



警報・注意報発令時などは、防災行政無線・テレビ・ラジオ・インターネットなどで常に新しい情報を収集することを心がけましょう。



災害時の行動は？

集中豪雨に
注意しましょう！

最新の気象情報を
収集しましょう！

備えあれば 憂いなし

下呂市のような山間地では、これからの時期、大雨や台風などにより河川の氾濫やがけ崩れなど災害の発生が心配されます。昨年も市内では、大雨により大きな被害を受けました。

こうした災害から身を守るためには、日頃から、さまざまな備えをしておくことが大切です。

【総務部・防災情報課】



身の回りの変化に気を配りましょう！



災害による被害を防ぐために！

近年、「ゲリラ豪雨」と呼ばれる局地的な集中豪雨が多発しています。

「こんなにすごい雨は初めて…」という声も聞かれるほど激しく降るゲリラ豪雨は、河川の増水だけでなく、がけ崩れ、土石流、地すべりといった甚大な被害となる災害の原因にもなっています。

ゲリラ豪雨や梅雨時には身の回りの変化に気を配り、異変を感じたら速やかに安全な場所に避難するなど適切な行動をとるよう心がけましょう。

① がけ崩れ

雨や雪解け水、地震などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象

逃げ方

がけの近くに住む人は、前兆現象に十分注意し、危険を感じたらすぐに避難しましょう。

前兆現象



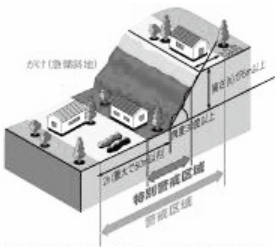
がけに亀裂が入る。がけから小石が落ちてきます。



湧き水の量が増えます。



がけから出る水がにごります。



傾斜度30度以上、高さ5m以上の急傾斜地は被害を生じる恐れのある場所です。

① 土石流

山や川の石や土砂が大雨などにより、水と一緒に激しく流れ下る現象

逃げ方

逃げるときは、流れの方向に対して直角に逃げましょう。

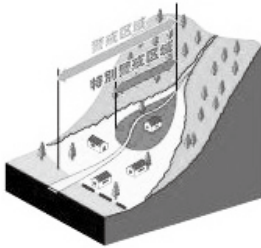
前兆現象



川がにごったり、流木が混ざり始めます。



雨が降り続けているのに川の水位が下がります。



① 地すべり

雨や雪解け水が地下にしみこみ、断続的に斜面が滑り出す現象

逃げ方

一度に広い範囲が動き、被害が大きいので注意しましょう。

前兆現象



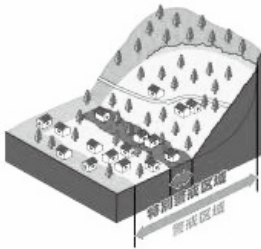
斜面にひび割れがでます。



地鳴りの音が聞こえます。



斜面から水が吹き出ます。



避難指示

災害により著しい危険が切迫しているときに出示されます。すみやかに安全な場所へ避難してください。



避難勧告

皆さんの安全を確保するため、早めの避難を促す時に出示されます。拘束力はありませんが、早めの避難をしてください。



避難準備情報

この情報は、避難に時間がかかることが考えられる方々「災害時要援護者（高齢者、障がい者、乳幼児、妊婦等）」にいち早く避難所や安全な場所に避難していただくためのものです。

地域の方々と協力し早めの避難行動をしましょう。

下呂市メール配信サービス

下呂市では、登録いただいた方に様々な情報をメール配信しています。

気象・地震情報に関するものは、気象警報の発表と解除（暴風、大雨、洪水、暴風雪、大雪）と地震発生の通知（市内で震度1以上）です。

★情報収集にご利用ください。

下呂市メール配信サービス gero@sg-m.jp

